アジア地域のコレラ、下痢症の流行状況

2010年5月24日 ProMED情報

(1) パプアニューギニア[Radio New Zealand International]

同国首都ポート・モレスビーPort Moresby では 132 名がコレラに感染し、3 名が死亡しました。また、中央州 Central Province では 2 名が死亡し、そのほかに 117 名の感染患者がいます。

(2)パキスタン(パンジャブ Punjab) [The International News]

ラヒム・ヤー・カーン Rahim Yar Khan 地区で、胃腸炎により、毎日少なくとも 40~50 名が病院に運ばれました。女性 1 名を含む 3 名が死亡し、さらに 3 名が重症ということです。

(3)ベトナム(南部)[Thanh Nien News]

5月21日、保健当局によると、新たに3名のコレラ患者がベンチエBen Tre で報告され、これによりメコンデルタ省では、患者数が25名に増加しました。ベンチエは2009年にコレラが発生した8つの省・都市の1つです。流行地域にはハノイ市とホーチミン市が含まれています。7名の患者がホーチミン市で報告されましたが、首都ハノイ市では、今までのところ患者1名の報告だけです。

(4)べトナム(北部)[VietNamNet Bridge]

3月の上旬からコレラ患者 106名が、ハノイ市、ハナム Ha Nam 市、ハイズオン Hai Duong、 ハイフォン Hai Phong 市、バクニン Bac Ninh 市を含む 5 つの北部の省で報告されています。

(5) インド(グジャラート州 Gujarat) [Indian Express]

Karjan taluka の Choranda 村で、コレラ患者 7 名が発生しました。報告によれば 26 歳女性 1 名が死亡しました。また、1 週間前、村で飲料水を供給するパイプが破損し汚染したため、46 名の胃腸炎患者が確認されました。

(6) インド(タミール・ナドゥ省 Tamil Nadu) [Times of India]

過去 6 週間に Theni 地区で 4 名がコレラで死亡し、600 名以上が下痢に対する治療を受けました。7 検体が検査され 4 検体でコレラ検査陽性でした。同地区で 234 名の患者、ウッタマパーライヤム Uthamapalayam と隣接する村では 186 名が下痢症で治療されました。また、下痢症の発生はテーニ Theni 地区の Chinnamanur、Bodi、およびその他の地域からも報告されています。

(7)ネパール(東地域)[My Republica]

赤痢患者が、Taplejung 地区北部の Ikhabu VDC(Village Development Committee:村落開発委員会、ネパールの最小行政単位)で報告されました。VDC のすべての村で 7~8 名の患者が発生しました。

(8)中国(香港)シンガポールからの輸入例[XinHuaNet]

5月24日、同市の健康管理センター(CHP)は、46歳の女性が、5月10~17日のシンガポール旅行でコレラに感染したと報告しました。患者の家族には、コレラの症状はありません。これは本年報告された2例目のコレラ患者です。

(9) 中国(香港)インドからの輸入例[News.gov.hk]

同市健康管理センター(CHP)は、4月24日~5月1日までツアーでインド旅行した53歳男性がコレラに感染したため調査しています。これは、今年報告された最初のコレラ患者です。2008年は7名、2007年は3名、2006年は1名、2005年は5名のコレラ患者がありました。